小学生と一緒にクラシックの名曲を楽しむ 60 分のコンサート

令和 8 年度 心の教育ふれあいコンサート



「心の教育ふれあいコンサート」は、横浜市内の小学校・特別支援学校の 4～6 年生が、神奈川フィルハーモニー管弦楽団とパイプオルガンの生演奏を、学校の仲間と一緒に体験するコンサート。横浜市教育委員会主催のもと、オーケストラの迫力ある演奏やクラシック音楽の魅力に触れる機会を、あらゆる子どもたちに提供することを目的に、1998 年の横浜みなとみらいホールの開館当初より開催しています。
本公演は J.シュトラウスⅡ世「雷鳴と稲妻」やエルガー「威風堂々」等の名曲を、解説を交えてご紹介するクラシック入門のためのコンサートです。子どもたちと一緒にクラシック音楽をお楽しみいただきたく、市民の皆さまにも一部の座席を販売いたします。この機会にぜひオーケストラの調べをお楽しみください。

名　　称	**令和 8 年度 心の教育ふれあいコンサート**
日　　程	【第 1 クール】2026 年 9 月 8 日(火)～9 月 11 日(金) 【第 2 クール】2026 年 9 月 15 日(火)～17 日(木) 【第 3 クール】2026 年 10 月 14 日(水)～16 日(金) 各日 2 回公演 ①午前の部 10:30 開演(10:00 開場) ／②午後の部 13:30 開演(13:00 開場)
会　　場	横浜みなとみらいホール 大ホール
出　　演	指揮：松川智哉(第 1 クール)/ 丸田隼輝(第 2 クール)/阿部未来(第 3 クール) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 オルガン：近藤 岳(第 1 クール)/ 斎藤茉奈(第 2・3 クール)、司会：岩崎里衣
曲　　目	R.シュトラウス：交響詩「ツァラトゥストラはかく語りき」より 冒頭 J.シュトラウスⅡ世：ポルカ「雷鳴と稲妻」 エルガー ：行進曲「威風堂々」第 1 番 J.S.バッハ：小フーガ ト短調　※オルガン独奏　ほか
料　　金	3 階限定エリア自由席：1,300 円、65 歳以上・学生・障がい者手帳をお持ちの方：700 円 ※車椅子席のご案内は出来ませんので、予めご了承ください。
申　　込	横浜みなとみらいホールチケットセンター ☎045(682)2000 電話 10:00-17:00／窓口 11:00-18:00
主　　催	横浜市教育委員会
共　　催	横浜みなとみらいホール（公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団）
協　　賛	株式会社ビルダリッジ、横浜冷凍株式会社、株式会社オカムラ、公益財団法人理想教育財団、カップヌードルミュージアム横浜 株式会社村田製作所みなとみらいイノベーションセンター、横浜信用金庫、株式会社横浜アリーナ、横浜市建築設計協同組合 株式会社矢野建築設計事務所、上甲会計事務所

※当事業の取材・情報掲載をお願い申し上げます。情報掲載の際はお手数ですが事前にご一報ください。

このプレスリリースに関するお問合せ

横浜みなとみらいホール　〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 2-3-6
電話：045(682)2020 ※9:00-18:00（休館日・保守点検日除く）　E-mail：pr_mmh@yaf.or.jp
広報担当：藤井聡子、飯島玲名、松本 董　　事業担当：小野寺正憲

■本公演の注目ポイント

1. 横浜市内の小学生へクラシックコンサートの鑑賞体験を！

「心の教育ふれあいコンサート」は、音楽で心が一つになる**横浜市ならではの小学生の鑑賞体験**として、1998 年の横浜みなとみらいホール開館当初より開催し、**今年で 29 回目**を迎えます(2021～22 年改修期間をのぞくと、横浜みなとみらいホールでは 28 回目の開催)。

オーケストラ演奏の鑑賞や音楽交流を通して子どもたちの感性を磨くとともに、クラシックコンサート鑑賞時のマナーを学ぶことを目的としており、今年は計 10 日間 20 公演で、**横浜市内の小学校・特別支援学校の 4～6 年生、約 29,000 名**の児童の鑑賞を予定しています。



昨年のコンサートの様子
撮影：平舘 平

60 分のコンパクトな時間設定で、これまでの小学校学習指導要領で示されてきた鑑賞教材や、教科書に掲載されている曲、パイプオルガンが活躍する曲等、誰もが一度は聴いたことのある**クラシックの名曲を揃えた“入門編”**として気軽にお楽しみいただけるプログラムをお贈りします。

さらに、**客席内の一部のエリア(3 階席)を市民の皆さまにも販売**し、子どもたちと共にコンサートをお楽しみいただけます。



昨年のコンサートの様子
撮影：平舘 平

2. 気鋭の指揮者&神奈川フィル、オルガニストがクラシックの名曲をご紹介



神奈川フィルハーモニー管弦楽団
撮影：藤本史昭



パイプオルガン“ルーシー”
撮影：平舘 平

本公演では、**第一線で活躍する指揮者とオーケストラ、そしてオルガニストによる演奏**をお贈りします。

指揮は昨年に引き続き本公演に出演する**松川智哉**と、今年 4 月より神奈川フィルの副指揮者に就任した**丸田隼輝**、そして 2015～2019 年に神奈川フィルの副指揮者を務め、活動の幅を広げている**阿部未来**。オーケストラは地元・横浜を拠点に活躍する**神奈川フィルハーモニー管弦楽団**が出演。パイプオルガンは**ホールオルガニストの近藤 岳**とともに、当ホールが独自に実施するオルガニストに向けた研修制度「**ホールオルガニスト・インターンシップ・プログラム」に参加中の斎藤茉奈**が演奏します。さらに、当ホールの「こどもの日コンサート」でお馴染みの**岩崎里衣による司会**でクラシック音楽の解説も。

壮大なオーケストラの音色と、横浜みなとみらいホールのシンボルであるパイプオルガン“ルーシー”の演奏を解説とともに堪能できる、貴重な公演です。